

取扱説明書

ワイレス ドアロックアダプター

Be-965

商品説明

ワイレスドアロック機能を搭載した機種（商品）のリモコンでドアのロックアンロックをすることができます。

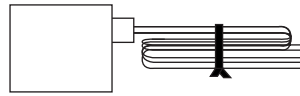
⚠ 注意

本製品を取付ける前に必ず当社の最新「車種別適合表」又はホームページなどで取付けする車両の適合を確認して下さい。対応していない車両への取付は一切の責任は負いかねます。本製品の接続を間違えた場合、車両のコントロールユニットなどが壊れることがあります。取付けの際は必ず専門知識を持った方が取付けをして下さい。純正のワイレスドアロックリモコンと本製品によるリモコンでのドアロック機能を併用して使用しないで下さい。誤作動の原因となります。商品の取付けには下記の工具が必要になります。アナログテスター、圧着端子専用圧着工具、ニッパー、スパナまたはボックスレンチ、プライヤー、カッターナイフなどその他にも工具が必要な場合があります

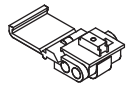
※取付けるスターター、セキュリティによって本製品以外にオプションが必要になる場合があります

セット内容

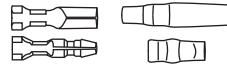
※イラストは実際の物と異なる場合があります。



ユニット (1個)

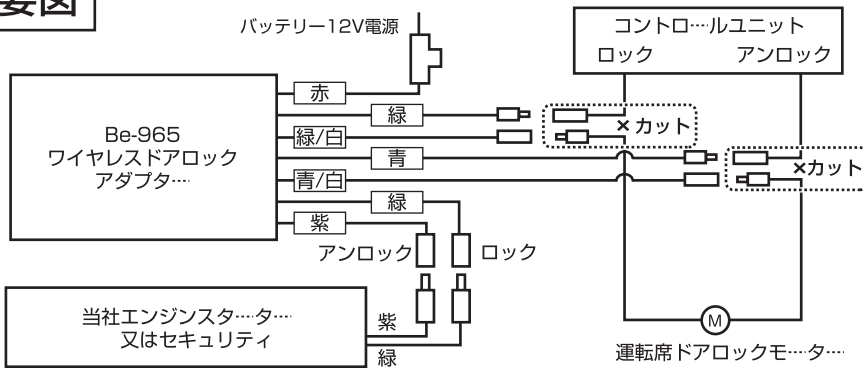


エレクトロタップ (1個)



ギボシ端子/スリーブ オス、メス (各2セット)

取付け概要図

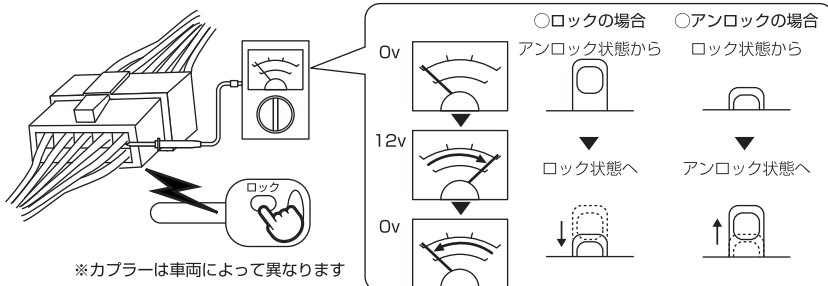


取付け方法

電圧（信号）をテスターで計る時はドアを閉めた状態で行って下さい。車両によってはドアを開けた状態でドアロック、アンロック動作をしても作動しない場合があります。

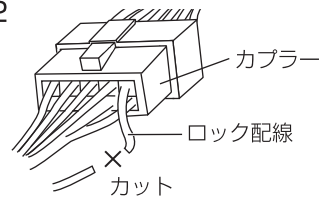
1 純正のワイレスドアロックリモコンを使用して車両の「ドアロック線」「アンロック線」を各々テスターを使用して探します。（図1）ドアロック線が見つかったら、配線をカットします。（図2）

図1 通常0vでロック、アンロック時に12vになりその後すぐ0vになります。



※カプラーは車両によって異なります

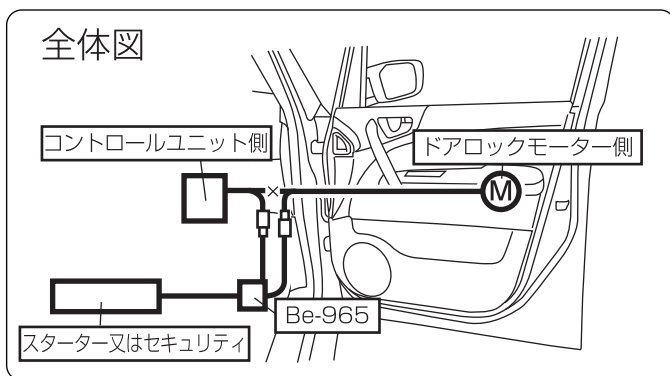
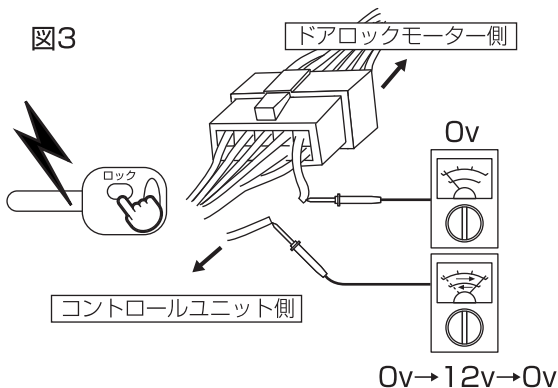
図2



※なるべくカプラーから離れた場所でカットして下さい。

裏面へ

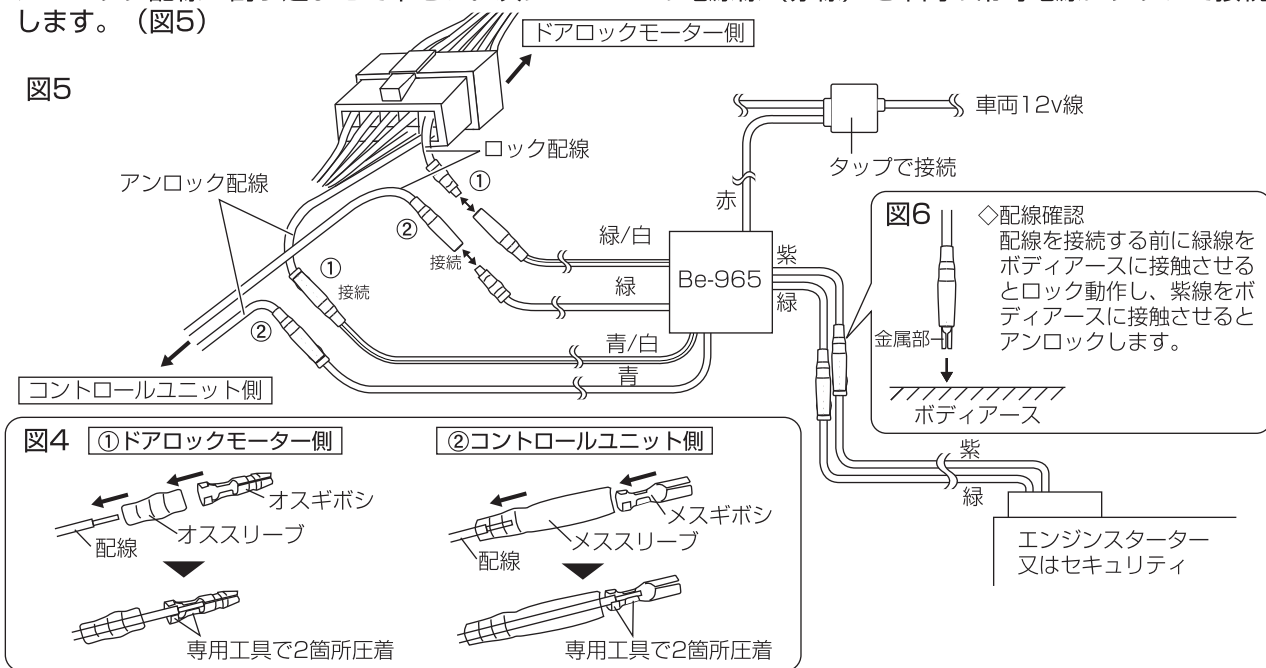
2 1でカットした配線をテスターで確認して下さい。純正ドアロックリモコンでロックした時、電圧が0v→12v→0vに変化する配線と、0vのまま変化しない配線があります。変化する配線がコントロールユニット側、変化しない配線がドアロックモーター側になります。(図3)



⚠ 必ずモーター側に緑/白線、青/白線、車両側に緑線、青線がくるように接続して下さい。間違えると車両が破損したり、ヒューズが飛ぶことがありますので注意して下さい。

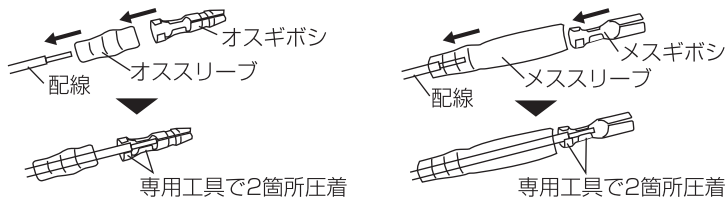
3 カットした配線に付属のギボシ端子を取付けます。(図4) Be-965の緑線、緑/白線をロック配線へ割り込ませて下さい。アンロック線も同様に図1、2、3、の順で配線を確認してBe-965の青線、青/白線をアンロック配線へ割り込ませて下さい。次にBe-965の電源線(赤線)を車両の常時電源にタップで接続します。(図5)

図5



◇配線確認
配線を接続する前に緑線をボディアースに接触させるとロック動作し、紫線をボディアースに接触させるとアンロックします。

図4 ①ドアロックモーター側 ②コントロールユニット側



4 動作確認を行います。
Be-965から出ている緑線(ロック)、紫線(アンロック)をボディアースへ接触させた時にロック、アンロックすれば正常です。(図6) 正常に作動したら緑線と紫線をエンジンスターターまたはセキュリティと接続します。
※接続箇所は各商品の取扱説明書を参照して下さい。

◇正常に動作しない場合・・・

正常に動作しない場合は、以下の配線箇所を確認して下さい。

- ・常時電源はエンジン停止状態でも12vありますか？
- ・Be-965または車両のヒューズが切れていませんか？
※コントロールユニット側とドアロックモーター側の配線を間違えるとヒューズが切れたり車両のコントロールユニットが壊れる恐れがありますので注意して下さい。
- ・エンジンスターター、セキュリティの緑線または紫線のコネクターの接続差込み場所が間違っていないか？
- ・ギボシ端子の接触不良はありませんか？
- ・ドアを開けたまま操作していませんか？
※車両によってはドアが開いている状態だと正常に動作しないことがありますので、その場合はドアを閉めた状態で確認して下さい。